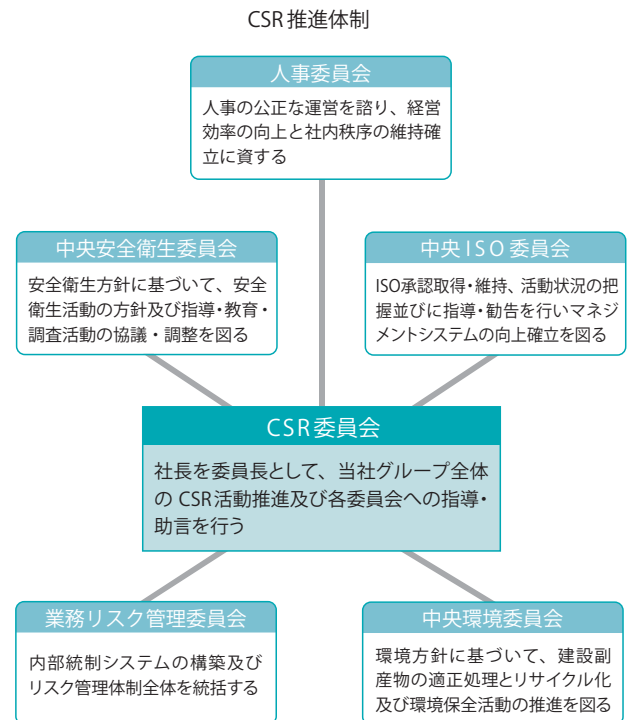


CSR推進体制

CSRに関する取り組みをグループ全体で推進していくため、「CSR委員会」を設け、CSRの取り組み方針、アクションプラン、CSR報告書について審議するとともに、各委員会への指導・助言を行っています。

また、「業務リスク管理委員会」を設置して、CSRの基盤である内部統制、コンプライアンス、情報セキュリティに関し、それぞれの基本方針・指針などに基づいたCSRを活動推進しています。

さらに、安全衛生、品質、環境についても、それぞれ委員会を設けて、方針に基づく活動を行っています。



「CSR報告書2018」「ISO26000」ガイドライン対照表

「CSR報告書2018」掲載内容		ページ	ISO26000の中核主題						
			組織統治	人権の尊重	労働慣行	環境	公正な事業慣行	消費者課題	コミュニティへの参画・発展
日本道路のCSR	コーポレートガバナンス	6	●				●		
	CSRの取り組み	7-8	●	●	●	●	●	●	●
	信頼回復に向けて	9	●				●	●	
	社長巡回会議	10	●	●	●		●		
特集1	16号保土ヶ谷電線共同溝工事	11-12							●
特集2	森の探検隊	13-14						●	●
株主とともに	広報活動・情報開示	15						●	●
お客様とともに	品質マネジメント	16	●		●	●	●	●	
取引先とともに	コンプライアンス	17	●	●	●	●	●	●	
	公明正大な取引	18			●		●	●	
地球環境とともに	環境マネジメント	19-20	●			●		●	
	私の工場とCSR	21		●	●	●		●	
従業員とともに	安全衛生マネジメント	22	●	●	●	●		●	
	労働環境改善	23		●	●				●
	人材の育成	24		●	●		●		
	ダイバーシティ	25		●	●				●
社会とともに	社会貢献活動	26-30				●		●	●